

入学時期：	4月生	学科：	教養重点科	コース：	19ヶ月	クラス	B
科目名：	地理・歴史(地理・日本史・世界史)					年次：	1年次
担当者：	山下, 田縁	単位：	11単位	授業時間：	165時間		

■授業概要・方法等

授業はテキストを用いて講義形式で行う。学生は単元終了ごとに各自で過去問題集に取り組み、その単元の問題を正しく解答できるようにする。また進行に合わせて小テストや演習問題を実施し、誤答のやり直しのレポートなどを通じて理解度を確認する。

■学習・教育目標及び到達目標

地理では、日本や世界各国の国土、自然、産業、資源、エネルギー事情、貿易、民族、言語、宗教、人口問題などについて、一般的な知識を学習する。一国ごとの視点だけでなく、各分野のテーマに沿った学習を通して総合的に理解を深め、幅広い問題に対応できるような知識を身につける。また統計を用いて主な農産物や資源などの生産・産出上位国、貿易上位国などを確認し、より確実な知識を身につける。

歴史では、古代から近現代までの日本や世界の歴史の大きな枠組みと展開を学習する。各国の各時代の政策や文化、社会、外交、事件などを学習し、一般的な知識を身につける。世界史では、第2次世界大戦後の歴史にも重点をおいて学習し、日本史・地理とも関連させながら一般的な知識を身につける。

これらの学習を通じ、公務員試験高卒程度の地理・歴史の幅広い問題を正答できるようになる。

■成績評価方法および基準

地理	35% (小テストの総合点数 50%, やり直しレポート提出 50%)
日本史	30% (小テストの総合点数 50%, やり直しレポート提出 50%)
世界史	35% (小テストの総合点数 50%, やり直しレポート提出 50%)

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100~80	79~70	69~60	59~0

■教科書

【地理】

- 『地理テーマ別テキスト』(本校独自)
- 『初級地理 各国・地域別テキスト』(本校独自)
- 『初級地理 過去問題集・解答解説』(本校独自)
- 『地理統計要覧 最新版』(二宮書店)

【日本史】

- 『初級日本史テキスト』(本校独自)
- 『初級日本史過去問題集・解答解説』(本校独自)

【世界史】

『初級世界史テキスト』（本校独自）

『初級世界史過去問題集・解答解説』（本校独自）

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 地理 】 担当者:田縁 美穂

(4-10月 43時間)

時 数	内 容
1 ~ 3	ガイダンス, 世界の気候 (各気候の特色, グラフ, 代表都市など)
4	植生と土壌
5 ~ 8	南アメリカの国々について
9 ~ 10	東アジアの国々について
11 ~ 15	東南・南アジアの国々について
16 ~ 17	アフリカの国々について
18	オセアニアの国々について
19 ~ 23	ヨーロッパの国々について
24 ~ 25	北アメリカの国々について
26 ~ 27	西アジアの国々について
28	CISの国々について
29 ~ 30	地形について (扇状地, 三角州, リアス式海岸, フィヨルドなど), 地図
31 ~ 32	日本の国土・自然・気候について
33 ~ 35	日本の農業, 工業, 貿易, 都市, 世界遺産について
36 ~ 37	世界と日本の水産業, 海流について, 地図の図法と特徴
38 ~ 43	総合演習 (分野別問題の解説を中心に総復習)

(11-3月 12時間)

時 数	内 容
44	復習と演習 (ヨーロッパの国々)
45	復習と演習 (東アジアの国々)
46	復習と演習 (東南・南アジアの国々)
47	復習と演習 (アフリカの国々)
48	復習と演習 (オセアニア・ラテンアメリカの国々)
49	復習と演習 (北アメリカの国々)
50 ~ 55	総合演習

時間割上の科目名:【 日本史 】 担当者:山下 和仁

(4-10月 43時間)

時 数	内 容
1 ～ 2	ガイダンス, 古代～白鳳時代 (飛鳥時代の特徴, 律令政治の成立, 文化など)
3 ～	奈良時代 (律令政治の崩壊, 鎮護国家思想, 文化など)
4 ～ 5	平安時代 (律令国家の再建, 摂関政治など)
6 ～ 7	平安時代 (院政, 平氏政権, 文化など)
8 ～ 9	鎌倉時代 (武家政権の成立, 執権政治の展開など)
10	鎌倉時代 (元寇, 文化, 鎌倉新仏教など)
11 ～ 12	室町時代 (建武の親政, 南北朝動乱, 室町幕府の成立, 日明貿易など)
13 ～ 14	室町時代 (土一揆の発生, 応仁の乱, 文化など)
15 ～ 16	戦国時代, 織豊政権 (織田信長, 豊臣秀吉の政策, 文化など)
17 ～	江戸時代 (江戸幕府の成立と統制策など)
18 ～ 19	江戸時代 (初期の外交と鎖国体制, 文治政治への転換など)
20 ～	江戸時代 (元禄の治, 元禄文化, 産業・経済など)
21 ～ 22	江戸時代 (正徳の治, 三大改革など)
23 ～	江戸時代 (江戸後期の外交, 化政文化など)
24 ～	江戸時代 (幕末の動乱と江戸幕府の滅亡など)
25 ～ 26	明治時代 (明治新政府の政策など)
27 ～ 28	明治時代 (自由民権運動, 条約改正, 外交など)
29 ～	明治時代 (日清戦争・日露戦争, 産業革命など)
30 ～	明治時代 (外国人の業績, 明治時代の歴代内閣と出来事など)
31 ～	大正時代 (第1次世界大戦と日本, ワシントン体制, 関東大震災など)
32 ～	大正時代 (護憲運動, 大正時代の歴代内閣など)
33 ～	昭和時代 (金融恐慌, 世界恐慌, 満州事変など,)
34	昭和時代 (日中戦争, 第2次世界大戦, 昭和時代の歴代内閣など)
35 ～ 36	戦後の日本 (五大改革, 朝鮮戦争, 高度経済成長, オイル=ショックなど)
37	戦後の日本 (歴代内閣の外交や出来事),
38	日本と韓国の歴史
39 ～ 43	総合演習

(11-3月 12時間)

時 数	内 容
44 ～ 45	明治維新
46 ～ 47	不平士族の反乱と自由民権運動, 松方財政と自由民権運動の激化
48 ～	憲法と初期議会, 明治初期の外交
49 ～	条約改正
50 ～	日清戦争, 日本の産業革命
51 ～	日露戦争, 文化, 活躍した外国人
52 ～ 55	まとめプリント

時間割上の科目名:【 世界史 】 担当者:田縁 美穂

(4-10月 43時間)

時 数	内 容
1 ~ 4	ガイダンス, 中国史 (殷王朝~唐王朝)
5 ~ 6	中国史 (宋王朝~明王朝)
7 ~ 8	中国史 (清王朝の興り~辛亥革命)
9 ~ 10	中国史 (国共内戦と中華人民共和国の成立)
11 ~ 12	中世のヨーロッパ社会と十字軍の遠征
13 ~ 15	ルネサンス, 大航海時代, 宗教改革
16 ~ 17	各国の絶対王政
18	イギリスの市民革命, 英仏植民地戦争
19	産業革命と 19世紀のイギリス社会
20 ~ 21	帝国主義時代の各国の動き
22	第1次世界大戦と国際協調時代
23 ~ 24	世界恐慌と第2次世界大戦
25 ~ 26	アメリカ史 (アメリカ独立戦争と南北戦争後の発展)
27 ~ 29	フランス史 (フランス革命とナポレオンの帝政)
30	フランス史 (ウィーン体制の成立と崩壊)
31	ドイツ史 (ドイツ帝国の誕生と崩壊), イタリアの統一運動
32 ~ 33	戦後の社会 (アジア諸国の独立, アジア・アフリカ会議など)
34 ~ 35	戦後の社会 (米ソの冷戦構造, アメリカ大統領と出来事)
36	古代ローマ史 (ローマ帝国, キリスト教の誕生),
37	イスラム史 (イスラム教の成立, イスラム帝国の発展, オスマン=トルコの興亡)
38	インド史 (仏教の誕生, ムガル帝国の興亡, セポイの反乱, 独立運動)
39 ~ 43	総合演習

(11-3月 12時間)

時 数	内 容
44	復習と演習 (古代文明~ローマ帝国, フランク王国)
45	復習と演習 (イスラム教の成立と発展, 十字軍の遠征)
46	復習と演習 (ルネサンス, 大航海時代, 宗教改革)
47	復習と演習 (各国の絶対王政)
48	復習と演習 (イギリス市民革命と産業革命)
49	復習と演習 (アメリカ独立戦争)
50	復習と演習 (フランス革命とウィーン体制)
51	復習と演習 (19世紀の欧米諸国)
52	復習と演習 (第1次世界大戦と国際協調)
53	復習と演習 (世界恐慌と第2次世界大戦)

■履修にあたっての注意事項

予習は必要ありません。復習をしっかりと行い、授業の進行に合わせて過去問題を解き、ポイントをおさえていきましょう。

■その他